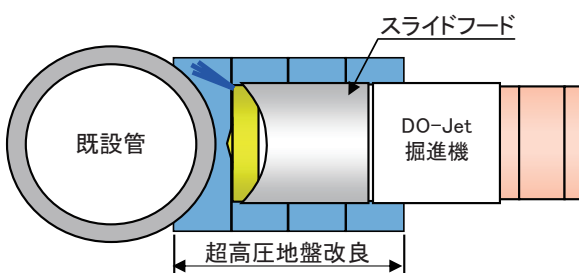


広島市宇品雨水8号幹線建設工事 φ3,290mm 泥土圧式シールド機 【地中接合用スライドフード仕様】

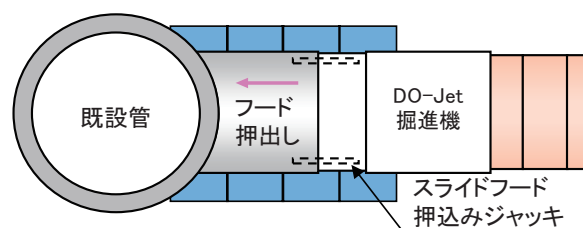
地中接合で実績のあるスライドフードと、スライドフードの弱点であった地盤改良を実績のあるDO-Jet工法で補い、組み合わせて使用することにより、安全・確実な地中接合を可能としました。

下図のように、既設管と地中接合を施工する時、到達までは従来どおりDO-Jet工法で超高压地盤改良を行いながら掘進し（左図）、到達時には掘進機からスライドフードを伸ばして安全に既設管と接合することができます（右図）。

(→裏面に関連情報)



DO-Jetによる掘進機からの地盤改良



掘進機スライドフード押し出し

■施工現場紹介

○施工中工事

工事名：広島市宇品雨水8号幹線建設工事

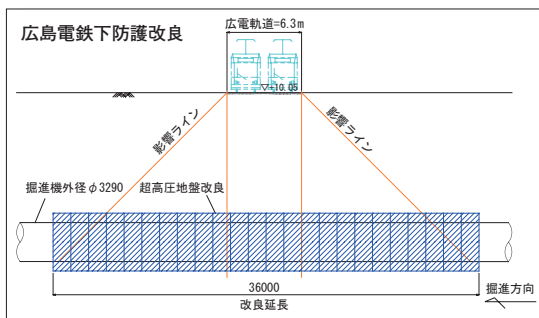
発注者：日本下水道事業団

施工者：戸田・沼田特定建設共同企業体

工事概要：DO-Jet施工時期 平成29年6月～平成29年8月予定（広島電鉄防護改良）
泥土圧シールド工法 掘進機外径φ3,290mm 仕上り内径φ2,400mm

本工事では、広島電鉄「宇品線」の横断箇所において広島電鉄の防護改良を行う計画です。

防護改良区間は、発進立坑から522m地点の広島電鉄線軌道部横断影響範囲の36m区間を行います。



施工箇所上部の現況（広島市南区宇品御幸）

工事名：東大島幹線及び南大島幹線その3工事

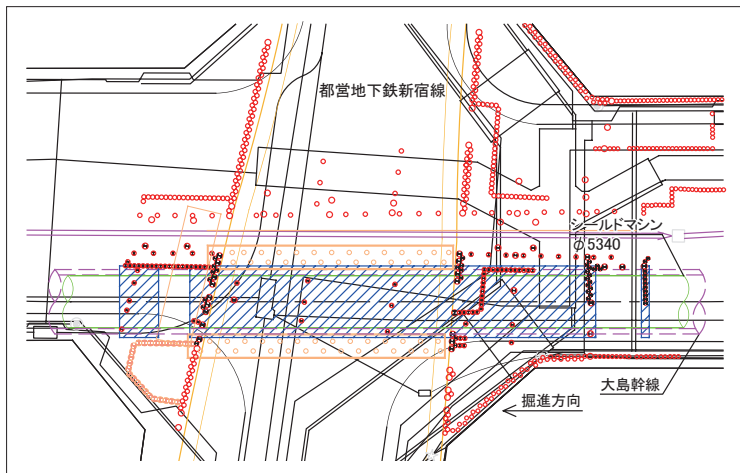
発注者：東京都下水道局

施工者：鹿島建設株式会社

工事概要：DO-Jet施工時期 平成29年6月～（都営地下鉄新宿線下防護改良および残置PIP杭60本の切断除去）
泥土圧シールド工法 掘進機外径φ5,340mm 仕上り内径φ4,500mm

本工事では、発進立坑から約1,740m付近の都営地下鉄「新宿線」および「共同溝」の横断箇所において、建設時のPIP杭が路線上に約60本残置されているため、残置PIP杭の切断・除去を行う計画です。

また、この箇所においては、都営地下鉄「新宿線」および「共同溝」と既設大島幹線沈下防護の地盤改良をDO-Jet工法により行う計画です。



DO-Jet工法研究会 第13回定時総会を開催

平成29年6月21日(水) インテリジェントロビー ルコ

DO-Jet工法研究会の第13回定時総会が平成29年9月21日(水)に開催されました。

東京都下水道サービス株式会社より、杉本克美・技術部技術開発課長ならびに田中雅彦・技術開発課長代理を来賓に迎え、杉本課長より「浸水対策や幹線再構築などの事業量が増加している中、DO-Jet工法の適用拡大に向けた実験や施工実績の積み上げと共に技術の改良により今後も下水道事業以外の分野も含め活躍できることを期待している」とご挨拶をいただきました。

また、中村隆良会長（大成建設株式会社）より「東京都以外の地方自治体での採用も多くなり、今後も会員の皆様のご支援、ご協力を承りながらDO-Jet工法がより広く普及され、更なる発展につなげていきたい」と挨拶がありました。

続く議事では、第1号議案の平成28年度活動報告および収支決算報告、第2号議案の平成29年度活動計画および収支予算が審議され、いずれも満場一致で承認されました。



工事名：北区神谷一丁目付近再構築その2工事

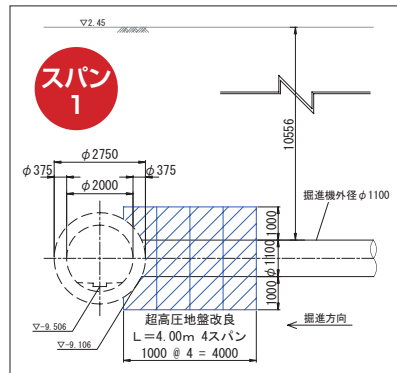
発注者：東京都下水道局

施工者：渡辺建設株式会社（臨時会員）

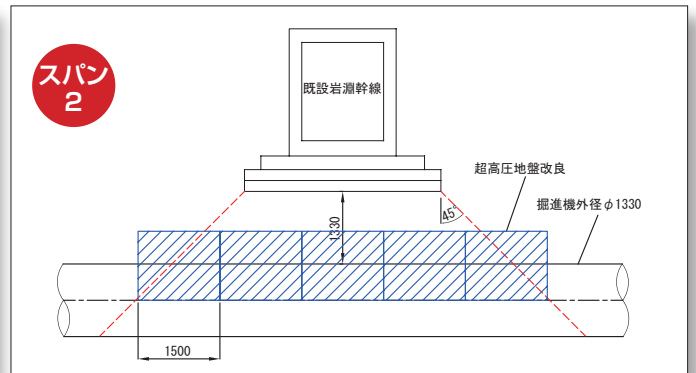
工事概要：スパン1…泥濃式推進工法、推進延長L=65.75m、掘進機外径φ1,100mm、推進管内径φ900mm
DO-Jet施工時期 平成29年6月～平成29年7月予定
スパン2…泥濃式推進工法、推進延長L=111.95m、掘進機外径φ1,350mm、推進管内径φ1,100mm
DO-Jet施工時期 平成29年9月予定

本工事では、スパン1、スパン2共に北本通り（国道122号）に敷設されている既設岩淵幹線下を横断します。両スパン共に岩淵幹線築造時の残置支障物および支持杭が想定されることと、スパン1では、既設管（仕上り内径φ2,000mm）への地中接合の計画ですが、地上から到達防護地盤改良ができないため、DO-Jet工法による地盤改良が採用されました。

また、スパン2では、既設岩淵幹線との離隔が1,330mm（約1D）であることから、掘進における既設岩淵幹線への沈下防止として、DO-Jet工法による地盤改良が採用されました。



φ900mm既設管到達防護改良



φ1,100mm既設岩淵幹線防護改良

○施工完了工事

工事名：第二田柄川幹線工事

発注者：東京都下水道局

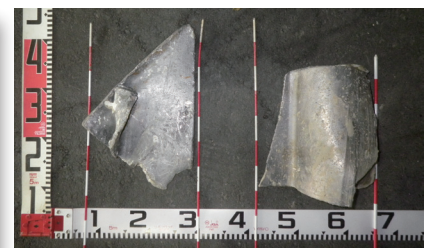
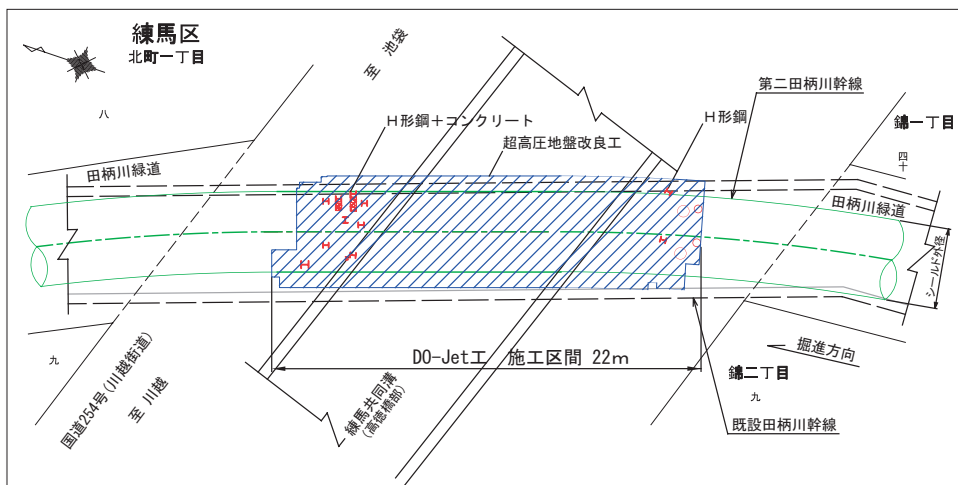
施工者：鉄建・東洋建設共同企業体

工事概要：DO-Jet施工時期 平成28年5月～平成28年6月（残置下水道管φ1,400mmの切断・除去完了）
平成28年9月～平成29年5月（練馬共同溝下の防護改良および支障物の切断・除去完了）

本工事では川越街道（国道254号）の横断箇所において、練馬共同溝の防護改良のみを行う計画で、昨年9月から施工を開始しました。練馬共同溝手前側の国道敷内で想定外の残置支障物が確認され、練馬共同溝通過後の国道敷内においても想定外の残置支障物が数多く確認されました。

支障物に接触する度に前方探査を行い、支障物の位置、形状などを確認し、周辺地盤の防護改良および切断・除去を行いました。また、練馬共同溝の防護改良も計画どおり行い、問題なく完了しました。

支障物は、H形鋼（H-150、H-300、H-400）やコンクリート壁など、数多く確認されました。



回収した切断片

■新規工事紹介

工 事 件 名	発 注 者	受 注 者	工 法	採 用 理 由
清水区柏尾外送水管及び配水本管布設工事	静岡市上下水道局	三井住友・鈴与・イハラJV	泥濃式推進工法 φ2,600	支障物保険方式
第二中央幹線妙典推進工区配管工事	京葉ガス(株)	JFEエンジニアリング(株)	泥濃式推進工法 φ1,200	既設水路の防護改良
北区滝野川三、五丁目付近再構築工事	東京都下水道局	佐藤工業(株)	泥濃式シールド工法 φ2,290	都営地下鉄「三田線」建設時の残置H形鋼の切断・除去及び地盤改良
大堀川右岸第7号-2雨水幹線工事(28-1工区)	柏市土木部	鉄建・石浜JV	泥土圧シールド工法 φ2,490	既設埋設管防護改良及び急曲線(R=10m)部の防護改良
津知橋幹線公共下水道工事	京都市上下水道局	大成・金下・京都土木・寺尾道路JV	泥土圧シールド工法 φ3,190	掘進機地中解体のための防護改良
上野四、七丁目付近再構築工事	東京都下水道局	大盛・鈴与建設JV	泥濃式推進工法 φ1,350	掘進機既設人孔到達のための防護改良

■お知らせ 2017年

6月21日 平成29年度定時総会
6月 技術資料2017年度版発刊
積算資料2017年度版発刊



7月 会報No.12発行
8月1～4日 下水道展'17東京に出展

その他 現場見学会・工法説明会
DO-Jetパンフレット改訂

■会員紹介

(五十音順 平成29年7月現在)

正会員A (19社)		正会員B (5社)	
1	青木あすなろ建設株式会社	1	NJET エンジニアリング株式会社
2	株式会社奥村組	2	株式会社大盛工業
3	鹿島建設株式会社	3	昭和建設株式会社
4	株式会社熊谷組	4	鈴与建設株式会社
5	五洋建設株式会社	5	広電建設株式会社
6	佐藤工業株式会社		
7	JFE エンジニアリング株式会社	賛助会員 (8社)	
8	清水建設株式会社	1	株式会社ウイングス
9	大成建設株式会社	2	奥村機械製作株式会社
10	大日本土木株式会社	3	カジマメカトロエンジニアリング株式会社
11	大豊建設株式会社	4	協和機工株式会社
12	鉄建建設株式会社	5	国土開発工業株式会社
13	東洋建設株式会社	6	JIM テクノロジー株式会社
14	戸田建設株式会社	7	株式会社スギノマシン
15	西松建設株式会社	8	株式会社立花マテリアル
16	株式会社フジタ		
17	前田建設工業株式会社	臨時会員 (2社)	
18	みらい建設工業株式会社	1	株式会社鴻治組
19	りんかい日産建設株式会社	2	渡辺建設株式会社

■編集後記 本工法は研究会創立以来13年目を迎え、施工実績は、施工中、準備中を含め40件となり着実に実績を伸ばしています。

今年度は、発注者および受注者の方々により理解を深めてもらうべく技術資料・積算資料の改訂版を発刊いたしました。昨年度は、静岡市、柏市、京都市などから発注され、本工法の認知度が高くなってきているのを実感しております。今後も様々な状況下に対応可能な工法として技術の進化および普及活動を行っていく所存です。(事務局)

DO-Jet 工法研究会

事務局：〒103-0021
東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル5F
TEL：03-3278-6778 FAX：03-3278-6708
URL：http://www.do-jet-kouhou.com